

2025年12月8日

関係各位

野村リサーチ・アンド・アドバイザリー株式会社  
株式会社Japan Search Fund Accelerator

## ジャパン・サーチファンド・プラットフォームによる 株式会社ナッパーの株式取得について

野村リサーチ・アンド・アドバイザリー株式会社(代表取締役社長:茂木豊)と株式会社 Japan Search Fund Accelerator(代表取締役社長:嶋津紀子)は、運営管理するジャパン・サーチファンド・プラットフォーム投資事業有限責任組合(以下「本組合」)を通じ、株式会社ナッパー(大阪府大阪市中央区、非上場、代表取締役 CEO:江口康二、以下「ナッパー」)の株式を取得する契約を締結しました。

本契約は、サーチャーとして活動している菊地重光氏※が経営者に就任する事業承継投資です。

ナッパーは、国内で60年以上にわたりユニフォームの企画・製造・販売を手がけてきた企業です。同社は、長年の取引を通じてお客様から厚い信頼を獲得し、強固な顧客基盤を築き上げてきました。本組合は、菊地重光氏の強いリーダーシップのもと、新たな市場開拓や組織改革を通じてナッパーのさらなる成長を支援していきます。

本組合は、多様な投資家が参画する日本最大級のファンド・オブ・サーチファンドです。本組合に参画した投資家等のネットワークを活用しながら、事業承継と経営人材の増加を促し、投資家に投資機会を提供することで、持続可能な事業承継プラットフォームの構築を目指します。

※ 2025年4月4日付お知らせ「[ジャパン・サーチファンド・プラットフォーム投資事業有限責任組合のサーチャー関連契約締結について](#)」をご覧ください。

以上

## **サーチファンドについて**

サーチファンドは、経営を志す人材に対して新たなキャリアパスを提供する仕組みです。

従来の日本では、優秀な人材が一部の大企業に偏在することで中堅・中小企業の人手不足や人材のミスマッチが生じていました。サーチファンドは、経営を志す人材に中小企業の経営を託すことで、企業の生産性向上やイノベーション促進、地域経済の活性化に寄与することが期待されています。

これまで経営者を目指すための選択肢として起業や社内での昇進が主流であり、経営の道に進みたい優秀な人材が限られたルートに集中してきました。サーチファンドは、意欲ある経営者候補に対し中小企業の経営を託すことで、彼らに実践的な経営の場を提供する事が出来ます。

また、後継者のいない中堅・中小企業にとっては、外部から優秀な人材を後継者として迎え入れる事が出来る為、国内で問題となっている中小企業の事業承継問題の解決にも資する仕組みとなっています。上記のような観点から、意欲のある経営者候補と後継者のいない中小企業の双方にとって魅力的な選択肢を提供する点で、サーチファンドは社会的意義のある投資形態となっています。

<https://jsfp.jp>

## **野村リサーチ・アンド・アドバイザリー株式会社について**

野村リサーチ・アンド・アドバイザリー株式会社は、日本の未来を見据え、投資事業組合の組成・運用を通じて、円滑な事業継承や事業の拡大をめざす未公開企業への投資や企業価値向上の支援を行っています。

<https://www.nomuraholdings.com/jp/company/group/nr-a/>

## **株式会社 Japan Search Fund Accelerator について**

2018年5月に日本初のサーチファンドアクセラレーターとして設立され、サーチファンドへの投資、セイチヤーおよびサーチファンドの支援、サーチファンドの周知、コンサルティング業務などの事業を展開しています。

<http://japan-sfa.com/>